


同時資料提供
関西プレスクラブ、京都府政記者クラブ、 京都市政記者クラブ

	<b>ダイバーシティズン</b> 住所: 枚方市長尾谷町 2-3-1-309 HP: <a href="http://divercitizen.org">http://divercitizen.org</a>
--	--

プレスリリース

2015年7月16日発信

報道関係者各位

**再稼働間近に今一度、考えてみる。日本の生物多様性と大型公共事業。**

FDS「僕らの民主主義」vol.4 ～にほん・いきもの・たようせい～

日本は美しい自然と、多様ないきものたちの命で溢れています。私たちに欠かせない食べ物や飲み物、着る物も、種の多様性の恵みを受けています。虫や鳥たち、魚たち、そして私たち人間は、それぞれの種の特徴を持って互いに影響しあい、支え合って生きています。それを”生物多様性”と呼びます。しかし悲しいことに、日本各地で生物多様性の破壊が起きています。それによって環境に異変が起き、私たちの食べ物や住む環境も変化していきます。今、日本でどんな環境破壊が起きているのか？私たちはこれからも豊かに暮らしていくために、生物多様性のことをどう考えればいいのか。東京から環境 NGO「虔十の会」代表の坂田昌子さんをお招きし、日本各地の生物多様性の現状を伺います。

<企画概要>

日時: 7月25日(土) 14:30 スタート 17:00 終了  
 会場: かげのね 多目的スペース  
 京都市左京区田中下柳町 7-2  
 対象: 気候変動等環境問題に関心のある方  
 定員: 20名  
 参加費: 500円

<プログラム>

- ①アイスブレイク
- ②トーク: 坂田昌子氏(環境 NGO「虔十の会」代表・UNDB 市民ネットワーク代表)  
 ファシリテーター: 岩藤杏奈氏(UNDB 市民ネットワーク 企画提言委員)
- ③ワークショップ

<プロフィール>

■坂田 昌子(さかた まさこ)

活動拠点は高尾山を中心に、原発やリニア、外来種など環境問題を抱える様々な地域に渡る。生物多様性条約締約国会議 COP10をはじめ、リオ+20 地球サミットなど国際会議にも継続的に関わり、市民の声を政治の場に届けている。国際会議に市民が身近なものとして関わられるよう、UNDB 市民ネットワーク代表を務める。本業は古本屋。

■岩藤 杏奈(いわどう あんな)

23歳 OL。環境コンサルタント会社に勤務、企業にリサイクルや CSR の提案を行う。“人と人、人と明るい未来をつなげる”をコンセプトに『つなげる。』を立ち上げ、旅人やミュージシャンを呼び、環境保護や政治などをテーマに多様なジャンルのイベントを企画。昨年、生物多様性条約締約国会議 COP12 に参加。UNDB 市民ネットワークの企画提言委員。

<主催団体概要> ダイバーシティズン(任意団体)

『社会をつくるワクワクを政治から』をモットーに、若者が政治・民主主義をみつけ、ふれて、やってみる機会づくりをしています。

【プロジェクト】FDS「僕らの民主主義」、市長選挙ゲーム「MAYOR シリーズ」、政治(主権者)教育の開発等。HP: <http://divercitizen.org>

<本件に関するお問い合わせ>

広報担当者名: 竹之下惟基(ダイバーシティズン代表)  
 TEL: 090-4289-6984(竹之下) E-mail: [info@divercitizen.org](mailto:info@divercitizen.org)